

2019年～2020年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは
世界をつなぐ

2019～20年度 国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー 氏



日本昔自動車風景 ～一枚の絵はがきから～ (其ノ二十)
(文：高井 淳 氏 / 企画・製作：ノスタルヂ屋)

静岡県下田市にある日蓮宗の仙寺は第三代將軍徳川家光公の命により1635年に創建されています。この寺院は1854年の日米和親条約締結の際、ペリーをはじめとするアメリカ使節の招待所、幕府とアメリカ使節との交渉場所となっています。記念撮影中のカップルが乗ってきたタクシーが昭和37年搭乗の2代目プリンスグロリアのボディラインと本堂屋根の曲線が不思議な程に似合っています。

2019～2020年度(第62期 竹内年度)

7月第2例会プログラム

7月11日(第2989回)

VOL.2

- 点 鐘
- ロータリーソング
- ビジター紹介
- 幹事報告・委員会報告
- 会 食
- 今期事業方針発表
- にこにこBOX
- 出席報告
- 点 鐘
- ロータリーソング

- 会 長
- 四つのテスト
- 親睦活動委員会
- 理事・委員長
- SAA
- 出席委員会
- 会 長
- それこそロータリアン

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

RI第2820地区 茨城県

RI (国際ロータリー) 承認 日本国内247番
創 立 1958年2月14日(昭和33年)
承 認 1958年3月 7日(昭和33年)
事務局：土浦市中央2-16-9 (常陽銀行4F) TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830

URL <http://www.tsuchiura-rc.org> E-mail office@tsuchiura-rc.org

例会場：L'AUBE Kasumigaura 毎週木曜日 12：30～13：30

土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社
会長 竹内 崇 幹事 高橋 宏成

第2820地区 2019-20年度 ガバナーメッセージ

ガバナー 中村 澄夫（東海那珂RC）

元号が「平成」より「令和」となり新たな歴史が始まりました。

国際ロータリー第2820地区においても7月に入り新体制となり、国で100年を重ねた中で積まれた伝統を基として、多くの奉仕に取り組む活動が開始された。

活動実績は国内における社会や人びとに対する支援、そして国際活動として諸国の学校や児童たち、更に諸生活に対する大きな奉仕や青少年たちの相互交流などが展開されていた。過去より積み重ねた活動は、ロータリーに対する理解と期待の高まりと信頼性を確立し、確たる信用を築き上げた多くのロータリアンの真摯な実績なのであろう。



人が生き行く過程の中でのロータリーは、他組織においては達成できない有意義な組織である。そうした価値のある大きな組織として長き歴史を重ねているのであるが、今日の深い社会の変動の中で、ロータリーの活動や奉仕から離れた人達も数多く見られ、会員が大幅に減少する現象を呈していた。

ロータリアンの皆様、再度現状を考慮して、友に伝え、知人に話して、ロータリーの理解を図り、会への参加を呼び掛けて組織の強化と奉仕の拡大を目指そうではありませんか。

RIのマーク・ダニエル・マローニー会長はテーマとして「ロータリーは世界をつなぐ」そしてリーダーとしての目標は常に「周りの人が可能な限り最大限を達成できるようにすること」を基本に置くものといわれ、活動方針となる強調事項が発表されました。

1.ロータリーを成長させる 2.家庭 3.組織内部の健全さ 4.ロータリーと国連との歴史的な関係

「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。私たちは行動人です。ロータリーを通じて私たちはつながるのです。」と語られました。

こうした意義深い方針を聞き、第2820地区のスローガンとして「人、学びて更なる奉仕」を挙げました。ロータリアンは人と、人に、人を、人から、人より・・・と、実に多くの方たちと接して聞き、学び、深い知識・認識を基として質を高め、真実の奉仕を続けようと呼びかけます。

組織の強化と意義高い活動を目指して一歩、そして一歩と歩もうではありませんか。

第2820地区 2019-20年度 第6分区 ガバナー補佐就任挨拶

第6分区ガバナー補佐 渡邊 弘明（石岡87RC）

この度、第6分区ガバナー補佐をおおせつかりました、石岡87ロータリークラブ所属の渡邊弘明です。よろしくお願いたします。

ロータリー会員としてまだまだ勉強し理解を高めなければいけない状況の私です。

ガバナー補佐として活動できるのか不安でなりません。しかしお受けした以上は、私なりに一生懸命努力してまいりたいと思います。第6分区の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



研修・会議等に何度か参加し、中村澄夫ガバナーの人柄・考え方が理解できるようになりました。

私自身、ガバナー方針の強調事項などを、6分区の各クラブを訪問し、説明理解していただくよう橋渡しをするのが仕事とっております。

RI会長のマーク・ダニエル・マローニー氏の、「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマの下、ロータリーの奉仕を通じて有能で思慮深く寛大な人々が手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう、としております。

中村澄夫ガバナーはそれを受けまして方針の中で、人から人より...と、実に多くの方たちと接して聞き、学び、深い知識・認識を甚として質を高め真実の奉仕を続けようとしております。

まさに、中村澄夫ガバナーの生き様からはほとぼり出たものではないかと思ひます。この方針を少しでも各クラブに提唱できるよう努力したいと思ひます。よろしくお願いたします。

❖ 今年度のガバナー公式訪問日は11月28日(木) になります。

新会員入会式

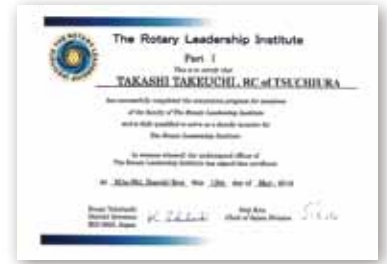


橋本祐一会員

RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会 パート1)



令和元年5月12日に参加した竹内会長に修了書が届きました。



歴代会長・幹事会

2019年(令和元年)7月4日(木) 18:00～ 於:霞月楼

毎年恒例の歴代会長・幹事会が、第62期第1例会が開催された7月4日の夕刻、霞月楼で開催され、20名を超える歴代会長・幹事の皆様にご出席いただきました。

竹内会長の挨拶、今年度の運営方針発表後の意見交換では、和やかな雰囲気の中で、特に竹内会長が重点を置いている会員増強、純増2名、そして第6分区からガバナー輩出等の重要な案件をお聞きする事ができました。また廣瀬パストガバナーをはじめ歴代会長・幹事様より、大変貴重なご意見やアドバイスを頂戴し、今後の活動の方向性を見出す事ができ、実りの多き時間となりました。(報告 高橋 幹事)



幹事報告 第1回 理事会報告

高橋 宏成 幹事

2019年(令和元年)7月4日(木) 11:30～ 於:ローブ

審議事項

1. 第62期委員会構成 修正の件 原案どおり可決承認された。
2. R L I ディスカッションリーダー推薦の件 高橋幹事を推薦することが可決承認された。
3. 土浦市障害児(者)育成会 理事推薦の件 沼田前会長から竹内会長に引き継ぐことが可決承認された。
4. 第10回 茨城YMCAチャリティーゴルフ大会 後援承認の件 後援が承認された。
5. 8月例会プログラムの件 原案どおり可決承認された。
6. その他
 薪能クラブへの協賛金10,000円の拠出が可決承認された。

2019-20年度 8月のプログラム予定 会員増強及び新クラブ結成推進月間

1日	理事会(2)、会長挨拶、誕生祝、結婚記念祝、入会記念祝、「ロータリーの友」紹介
8日	「地区研究会報告」(ロータリー財団、青少年奉仕、クラブ奉仕、奉仕プロジェクト)
15日	休会
22日	会員増強出前卓話 2820地区 会員増強委員 吉田正一様(土浦南RC)
29日	休会

今年度 第一期会費(80,000円)の納入をお願い致します。
 口座振替は7月12日(金)です。口座残高の確認をお願い致します。



誕生祝 (7月)



結婚記念祝 (7月)

メイクアップ

- 7/3 福岡RC 鶴田
- 7/4 歴代会長・幹事会 飯山、円城寺、大槻、小倉、小原、河合、小網、坂本、佐藤(ば)、鈴木(實)、關本、高橋、竹内、竹中、鶴田、沼田(義)、廣瀬(昭)、平島、藤田、堀越、渡邊

出席報告

会員	欠席	出席	免除・欠席	出席率
58名	16名	42名	2名	75.00%

例会予告

- 7月 18日 事業方針発表 理事・委員長
- 25日 野球部 甲子園大会報告会